

伝統を守りつつ、進化を遂げた「白霧島」。



ほどじつと
はやんヒ



霧島酒造株式会社 本社:宮崎県都城市下川東4丁目28号1番 お客様相談室 TEL:0986-22-8066

- ◎飲酒は20歳から。◎飲酒運転は、法律で禁じられています。
- ◎飲酒は適量を。◎妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。

宮崎「橋の日」活動30周年記念イベント

※CPD認定プログラム対象事業

「橋」を通じた 地域づくりシンポジウム

~協力・共感・共有でつくるまちづくり~

(東京都・日本橋)
(山口県・錦帯橋)
(奈良県・谷瀬の吊り橋)
(山梨県・猿橋)
(青森県・鶴の舞橋)
(沖縄県・美ら橋)
(長崎県・眼鏡橋)
(兵庫県・明石海峡大橋)

日 時

平成28年 8月19日(金) 13:30~

会 場

宮崎市民プラザ オルブライトホール

宮崎市橋通西1丁目1番2号 TEL.0985-24-1008

■主催 宮崎「橋の日」実行委員会

■後援 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所・宮崎県・宮崎市・(一社)宮崎県建設業協会・(一社)宮崎県測量設計業協会・(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部・(一社)日本橋梁建設協会九州事務所・橋梁新聞社・宮崎日日新聞社・MRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎・MCN宮崎ケーブルテレビ・エフエム宮崎・サンシャインエフエム



主催

宮崎「橋の日」実行委員会

T880-0212 宮崎市佐土原町下那珂2574-6

Phone.090-9566-4159 FAX.(0985)72-2730 E-mail:hirosongs@dance.ocn.ne.jp

<http://www.hashinohi.jp> 橋の日

検索

宮崎「橋の日」実行委員会 活動30周年記念イベント

「橋」を通じた地域づくりシンポジウム

サブテーマ ~協力・共感・共有でつくるまちづくり~

プログラム

■開会式 13:30 ~ 13:50

- ・ご挨拶 宮崎「橋の日」実行委員会 会長 日高 孝
- ・感謝状の贈呈 一般社団法人 宮崎県測量設計業協会様、宮崎学園中学校高等学校様
宮崎県産業開発青年隊様、有限会社 外山造園様

■基調講演 13:50 ~ 16:00

1. 「土木史の視点から見た橋」 (元大阪市建設局) 松村 博氏



松村 博氏

略歴

1944年：大阪市生まれ
1969年：京都大学工学研究科修了
1969～2004年：大阪市勤務一橋梁建設（神崎橋、川崎橋、此花大橋など）、
都市計画、都市工学情報の発信などを担当
主な著書：大阪の橋、大井川に橋がなかった理由、橋梁景観の演出、日本百名橋、江戸の橋など

2. 「地域の森林資源を使って架ける私たちの橋」 (福岡大学工学部社会デザイン工学科教授) 渡辺 浩氏



渡辺 浩氏

略歴

1990年：熊本大学 工学部 土木工学科 卒業
1992年：熊本大学 工学研究科 土木工学専攻 修士 修了
1992年：熊本大学 助手
2006年：福岡大学 助教授
2015年：福岡大学 教授
研究テーマ：木橋・外構木質構造物の設計と施工、地震防災と災害対応、橋梁の健全度診断と維持管理

橋の日について

1985年（昭和60年）湯浅利彦氏が「8月4日・橋の日」を提唱。
翌1986年、全国に先駆けて、第1回宮崎「橋の日」が延岡市大瀬川に架かる安賀多橋で開催されました。宮崎市では翌1987年、第1回宮崎「橋の日」を宮崎市大淀川の橋橋にて開催。以来、毎年8月4日に、さまざまなイベントや広報・啓発活動を行い、「橋の日」運動を展開しています。

昨年、念願の47都道府県にて「橋の日」が開催されました。



第30回宮崎「橋の日」記念写真

■事例紹介 16:00



1. 「垣根のない世の中へ ~小さな村の小さな私が伝えたい“ハシ”の日活動~」

（有限会社 一ツ瀬建設 女性技術者） 中武 優子 氏



2. 「平成28年熊本地震に関する九州地方整備局の取り組みについて」

（国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所日南国道維持出張所 係長） 湊 康彦 氏



3. 「相生橋について」

（宮崎県宮崎土木事務所 道路課 主査） 小泉 寛和 氏



4. 「未来へ架けろ！完成までを楽しむはしづくり～小戸之橋架替事業～」

（宮崎市都市整備部市街地整備課 主任技師） 佐土原 慎一 氏

■閉会 16:50

宮崎「橋の日」実行委員会の主な歩み

- | | |
|--------------|--|
| 昭和62年 (1987) | 宮崎市橋橋にて、第1回宮崎「橋の日」イベントを開催 |
| 昭和63年 (1988) | 宮崎「橋の日」実行委員会発足。会長に塩見一郎氏 |
| 平成3年 (1991) | 「橋の日」の歌が完成 |
| 平成5年 (1993) | 「橋の日」シンボルマーク公募にて制作 |
| 平成7年 (1995) | 日本記念日協会より「8月4日、橋の日」認定を受ける |
| 平成13年 (2001) | 宮崎県内の石橋ポスター制作、県内の小中高へ配付 |
| 平成15年 (2003) | 宮崎の橋「101選」2003ポスター制作、県内の小中高へ配付 |
| 平成18年 (2006) | 20周年記念イベント「橋の日」サミットinみやざき2006を開催 |
| 平成21年 (2009) | 新会長に日高 孝氏 |
| 平成22年 (2010) | 「福島邦成と橋橋」紙芝居制作 |
| 平成23年 (2011) | 活動25周年記念 「橋」を通じた地域づくりシンポジウム開催 |
| 平成26年 (2014) | 宮崎県と協働事業にて「てげ、いっちゃんがみやざきの橋」ポスター制作 |
| 平成27年 (2015) | 宮崎県と協働事業にて「とんところ地震」紙芝居制作。県内全小学校へ「紙芝居」を寄贈 |
| 平成28年 (2016) | 日本記念日協会より「記念日文化功労賞」を受賞 |
| | 永年の道路清掃活動に対して、公益財団法人日本道路協会より表彰を受ける |
| | 活動30周年を迎える |

「橋の日」の目的

- かけがえのない橋とのふれあいの日として、人と人、地域と地域をつなごう
- イベントを通じて、道路・河川の愛護や潤いのあるまちづくりなど郷土愛を深めよう